

この広報は共同募金の協力により発行しています。

社協

みの

No.180

社会福祉協議会だより

発行 社会福祉法人美濃市社会福祉協議会



〒501-3743 美濃市95-2 福祉会館内
TEL 0575-35-2355 FAX35-1935
E-mail : info@mino-shakyo.or.jp
URL : https://www.mino-shakyo.or.jp

発行日 令和4年7月1日



6月21日福祉会館ロビーにて

(福)美濃市社会福祉協議会 SDGs事業 フードドライブ (一社)中濃法人会女性部会美濃支部からの寄附受領式を行いました

本会の令和4年度の基本方針の一つに、脱炭素化社会、DX、SDGsを推進する社会づくりに基づき事業運営を進めることを掲げております。

これに加えて、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、社会経済活動に影響を受け、生活に困っている方々への支援も重点に掲げているところです。

このたび、一般社団法人 中濃法人会女性部会美濃支部は、本会同様にSDGs事業を推進していく中で、フードロス対策を実施され、会員30名の皆さんが、家庭で余剰の食品や日用品等を持ち寄られました。

代表の佐藤晴美美濃支部長は「この対策が、コロナ禍特に、お子さんのいる世帯等生活に困っている方々への支援にむすびつけることができたらありがたい」と思いを語られ、本会に、食品等551点の寄附をいただきました。

本会は、生活に困っている方々のために、大切に活用させていただきます。誠にありがとうございました。



令和3年度 事業報告

近年の少子高齢化の進行や経済状況、就業構造及び家族形態の変化により地域の課題は多様化、複雑化してきています。

また、全国でゲリラ豪雨や台風、地震などによる甚大な被害も多発しており、安心安全に暮らせるまちづくりが課題となっています。

加えて、令和3年度は前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響による生活様式や働き方の変化、高齢者のフレイル予防など新たな課題が発生している状況にありました。

本会においては、こんな時こそ市民の皆様へ寄り添った事業展開が重要であると考え、市をはじめとする関係機関、自治会、民生委員児童委員、ボランティア団体の皆様のご協力のもと事業を進めてまいりました。

令和3年度においては、第4期美濃市地域福祉活動計画がスタートし『共に支え合い誰もが笑顔でいきいきと暮らせるまち』を基本理念に、3つの基本目標と9つの基本施策に基づき各種事業を実施し、市民の皆様が、安心して暮らせる福祉のまちづくりの推進に努めてまいりました。

※令和4年度第1回理事会（5月27日）及び定時評議員会（書面決議）において承認されました。

福祉のまちづくり事業 法人運営・地域福祉事業 共同募金配分事業

* 会費の納入事業

- 一般・特別会費…加入世帯6,119世帯 3,089,125円
- 賛助会費…238社 1,339,000円
- 施設・団体会員…13施設・5団体 80,000円

●社協みの(年6回) (新)4色刷りか-4°-ジ・右とじに変更

* 社協PRパンフレット発行

* (新)記者会見用バックパネルによる啓発

●地域見守り活動

* 一人暮らし高齢者食事サービス(参加者延べ2,334食)

* (新)見守り活動グループ(1件 3回 参加者延べ50名)

●支部社協活動支援(メニュー事業助成)

* 一人暮らし高齢者等の熱中症対策946世帯など

* いきがいデイサービス(146回 参加者延べ1,400名)

* 日常生活自立支援事業

* 法律相談事業(延べ62件相談)

* 手話奉仕員養成講座(基礎編 23回開催)

* 赤い羽根共同募金(募金実績額6,010,968円)

* (新)大規模小売店舗入口に募金箱を設置

●社会福祉協議会土台づくり

* 働き方改革の取り組み

* (新)ICT活用 リモート研修等

* 安定的な財源の確保と財政の健全化への取り組み



●重点事業 (新)新規おこなった事業

●福祉教育事業

* 福祉協力校への助成事業(市内の全小・中・高校 8校)

* 福祉ワークセミナー事業(参加者延べ80名)

* (新)県立武義高等学校生徒との交流

* (新)疑似体験セットの新規購入

●福祉啓発ポスター募集事業(応募者255名)

●ふれあいサロン活動事業

* 高齢者ふれあいサロン26団体へ活動助成
(324回 参加者延べ3,996名)

* 小地域コミュニティ創造事業(高齢者等 参加者延べ1223名)

* 子育て支援サロン3団体へ活動助成

* (新)福祉コミュニティ構築推進事業 高齢者の居場所づくり
(1団体 9回 参加者延べ136名)

* ボランティアセンター活動事業リモート研修会(1回)

●災害ボランティアセンターの機能強化

* コロナ対策を講じる設置運営訓練・備品の整備

* (新)美濃青年会議所、美濃ライオンズクラブと協力・支援
協定締結

●コロナ感染症防止対策(事業全般)

* (新)介護職員等のコロナワクチンの優先接種3回
など

地域包括支援センター【生活困窮者支援相談窓口併設】

コロナ禍、外出を自粛される高齢者の介護予防活動に努めました。

また、生活の悩みや困難を抱える人への支援として相談体制の充実に努めました。

* 健幸いきいき教室(参加者延べ1,187名)

* 認知症サポーター養成講座(3会場 15名)

* 認知症カフェ(11回 30名)

* 認知症予防教室(21回 参加者延べ283名)

* オレンジビクス体操(23回 参加者延べ339名)

* 座って体操(14回×2 参加者延べ369名)など

●生活福祉資金貸付事業(相談203件 貸付67件)

●参加者のコロナ感染対策

* (新)サーマルカメラ新規購入(2台)

●総合相談支援(1,287件)

●生活困窮者自立支援相談(延べ1,006件)

●食糧支援事業

* (新)寄附金を活用してお米券配付(13件)

* (新)緊急食糧保管庫購入

生活支援体制整備事業

高齢になっても、住み慣れた地域で安心して暮らせる地域にするための体制整備に努めました。

- * (新)傾聴ボランティア養成講座開催(3回 27名)
- * がやがや会議(サポーター意見交流会)

まごころ支援センター

コロナ禍、利用者の状態に合わせケアプランを作成し、住み慣れた家で安心して生活できるようサービスの充実に努めました。

- * ケアプラン作成(1,605件)
- * 訪問件数(1,741件)
- * 福祉機器貸出(71件)
- * 福祉機器リサイクル事業(登録25件 譲渡26件)
- * (新) 寄附金を活用し貸出し用の車イスを新規購入(自走用車イス3台、介助用車イス3台)



美濃ホームヘルプサービスセンター

利用者宅を訪問し、食事・入浴・排泄などの介助および調理・掃除などの生活全体にわたるサービスを提供しました。

(延べ利用人数1,853名、訪問時間1,601時間)

みのりの家作業所

障がいのある方に、創作や生産活動の機会を提供、社会交流の促進などを実施し、自立した生活を送れるよう支援に努めました。コロナ禍、多くの方々のご支援により事業運営を進めることができました。

- (新)市内外の店舗や施設等の協力により販路拡大に努めました。(販売委託先7件、うち(新)委託販売市内1店舗、バザー実績:計21回)
- * (新)中京テレビ(株)公益社団法人24時間テレビチャリティ委員会からの寄附車両
- * (新)国際ソロプチミスト関様からの寄附(さをり織り機2機)

美濃北デイサービスセンター

利用者の介護状態に合わせ、送迎・入浴および食事などを提供し、必要に応じて機能訓練や口腔ケアのサービスを提供しました。(延べ利用人数7,825名)

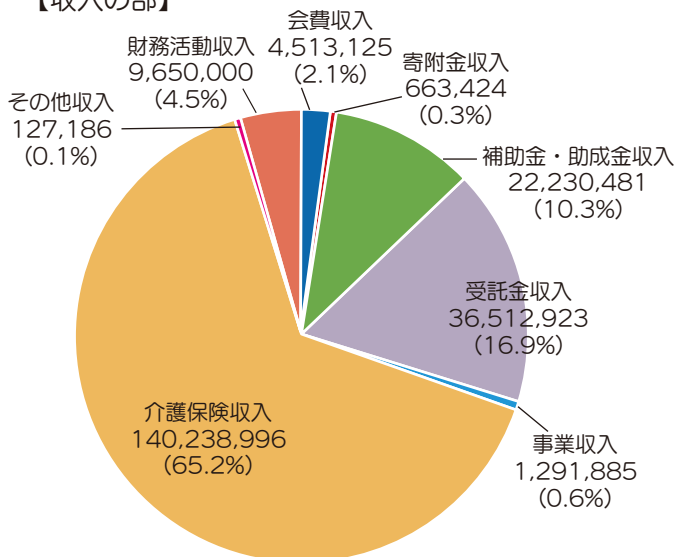
- * 近隣保育園・小学校とのふれあい交流会の実施
牧谷小学校児童からの作品メッセージの展示
牧谷保育園園児からのメッセージペンダント受理
(コロナ感染対策による方法に変更)
- * 避難訓練

- (新)憩いの間(畳スペース)設置



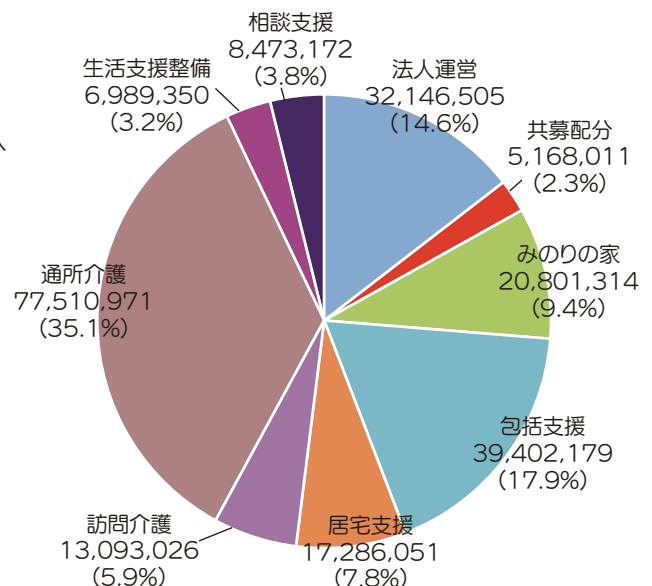
令和3年度 収入支出決算

【収入の部】



【単位：円】

【支出の部】



ご寄附
(株) にじむすび 様

ありがとうございます
ございます



【左 (株) にじむすび 代表取締役 渡辺暁典様】

寄附物品
アルコールハンドジェル
500ml×112本

渡辺社長は「生まれ育った素晴らしい美濃市のために恩返し、また、広くお役に立ちたい」と語られました。

本会各事業所において、感染症対策のために、大切に使用させていただきます。

ご寄附
武義高 家庭クラブ

ありがとうございます
ございます



【左から 荻 紫先生、永田優里亜、渡邊里奈さん】

寄附物品 和紙を使用した
・絵手紙 120 枚
・壁飾り 1 枚
情報ビジネス科生徒 140 名が制作。

生徒代表は「気持ちを込めて作りました。地域のお年寄りに元気に過ごしていただきたい」と話しました。

本会事業所他、市内特別養護老人ホーム 3ヶ所へ届けました。

武義高生

地域活動支援センター

みのりの家作業所で活動

ありがとうございます
ございます



県立武義高等学校3年生8名が、課題研究『地域に貢献しよう』の取り組みとして、みのりの家作業所敷地内の除草作業をしていただきました。

作業所では、生産活動や創作活動に追われる中、除草作業まで手がまわらず、大変助かりました。

各種相談のご案内 (7月~9月)

相談名称	実施日・受付時間	予定日・場所
法律相談	第1・3水曜 13:00~14:00	7月6日・20日、8月3日・17日 9月7日・21日 ※予約受付は行っておりません
市民相談	第2・4金曜 13:00~15:00	7月8日・22日、8月12日・26日 9月9日・30日(第4週の振替) ※第4週の市民相談日は予約が必要です
行政相談	第2金曜 13:00~15:00	7月8日、8月12日、9月9日
身障相談	第2木曜(会館) 13:00~15:00	7月14日、8月10日(8/11木曜日の振替)、9月8日
	第4木曜(巡回) 13:00~15:00	7月28日 上牧地域ふれあいセンター 8月25日 洲原地域ふれあいセンター 9月22日 大矢田地域ふれあいセンター
介護相談		介護の悩みや介護サービス、福祉機器の利用等の相談を受け付けています。 まごころ支援センター(福祉会館内) ☎31-1011
高齢者総合相談	月曜~金曜 (祝日除く) 8:30~17:15	高齢者の権利擁護・虐待、健康面に関する不安や悩みの相談を受け付けています。 地域包括支援センター(市役所1F) ☎33-1122(内線145・146)
生活困窮相談		生活資金や食糧にお困りの方の相談を受け付けています。 生活困窮者自立支援相談窓口(市役所1F) ☎33-1122(内線147)



おれんじカフェ

(第1金曜) 13:30~14:30

7月1日・8月5日・9月2日



コミュニケーション麻雀

(第2水曜) 10:00~12:00

7月13日・8月10日・9月14日



にこにこおもちゃ病院

(第4土曜) 9:30~11:30

7月23日・8月27日・9月24日

福祉会館
研修室

※社協みのり179号(5月1日発行)のP.1記載の記事に誤りがありました。「視覚障がい」と記載しましたが、正しくは「聴覚障がい」です。訂正してお詫び申し上げます。